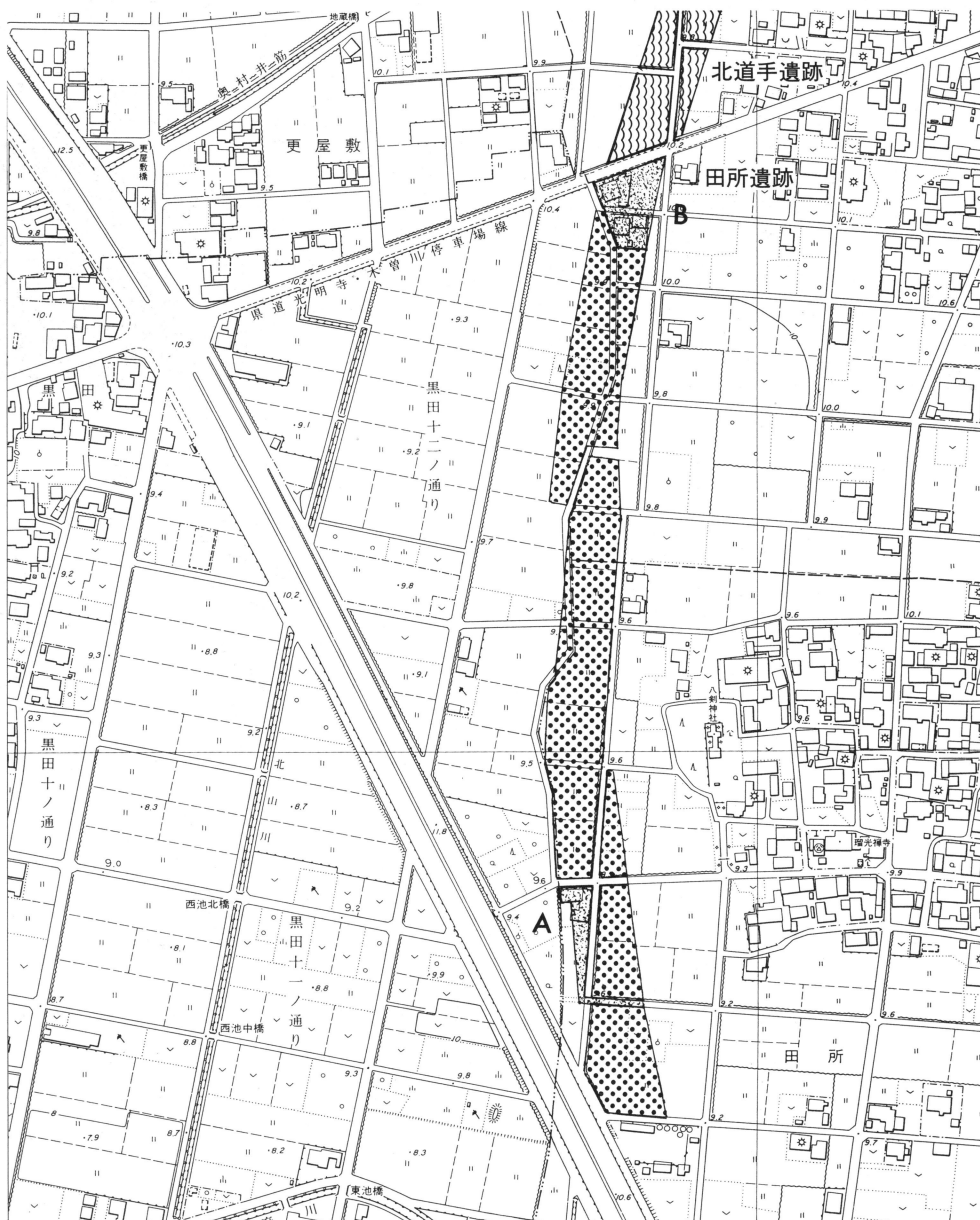


田 所 遺 跡

調査の経過 田所遺跡は、一宮市大字田所・光明寺及び葉栗郡木曽川町大字黒田地内に所在し、木曽川により形成された標高9 m前後の自然堤防及び後背湿地上に展開している。

発掘調査は、東海北陸自動車道の建設に伴う事前調査であり、日本道路公団より愛知県教育委員会を通じた委託事業として平成4年度から継続実施している。本年度は、最終調査区として2,300㎡をA a・A b・B区の3調査区に分割して平成7年9月より平成8年2月にかけて実施した。

(前田雅彦)

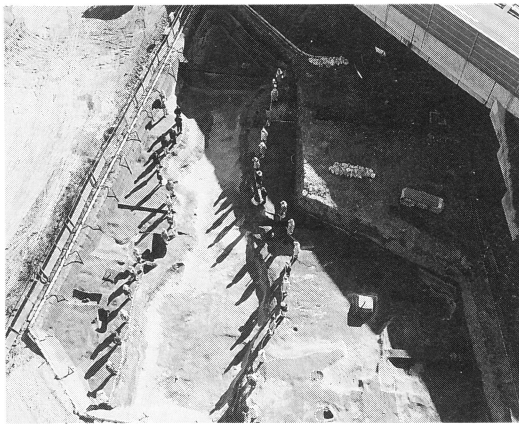


第1図 調査区位置図 (1/5,000)

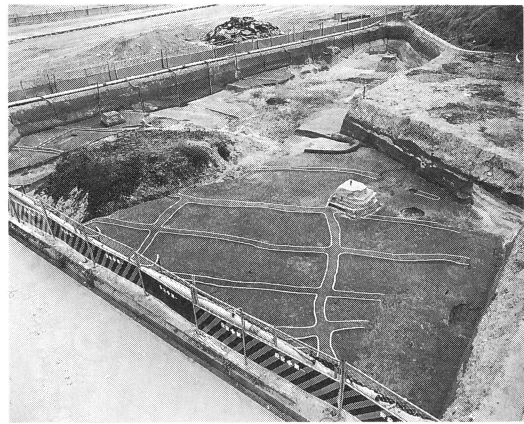
**A a 区の
概要**

A a 区は集落を圍繞していたと推定される、いわゆる「田所大溝」を検出した92C 区の南側に位置する。基本層序は耕作土、暗褐色シルト層（中世～近世の遺物包含層）、灰白色極細粒砂層、灰色シルト層（奈良時代遺物包含層）の順に堆積し、灰褐色粘土層（古墳時代の水田耕作土）に至る。

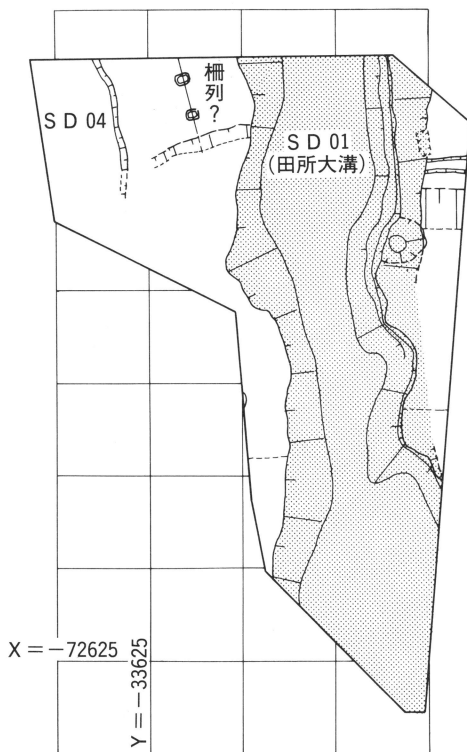
本調査区では極細粒砂層の上面において、大溝（S D 01）をはじめとする中世の遺構を検出した。大溝の規模は検出面での幅約10m、検出面からの深さ約1.6mを測る。大溝はほぼ南北方位の方向をとるが、調査区の南側で若干東へと振れる。堆積した粗粒砂から、大溝は激しい水流により埋没したとみられ、粗粒砂層の下層から出土した15～16世紀代の遺物により大溝の埋没時期を知ることができる。



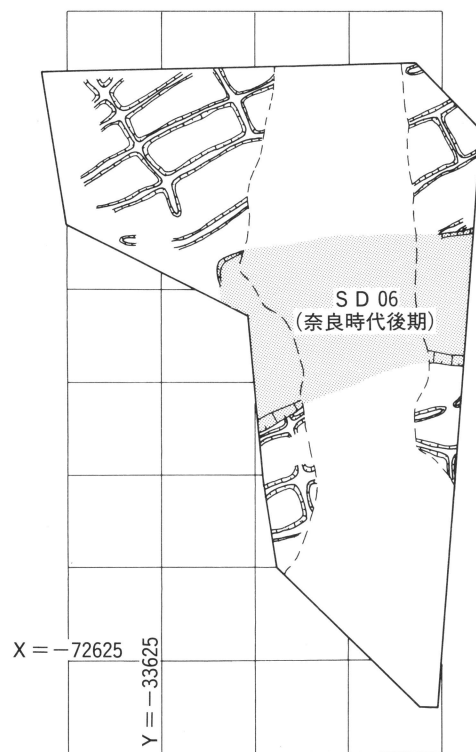
A a 区全景（中世）



A a 区全景（古墳時代水田）



第2図 A a 区中世遺構配置図（1／400）



第3図 A a 区古墳時代～古代遺構配置図（1／400）

他の中世の遺構としては、青磁破片や、13～14世紀の灰釉系陶器片等が出土した溝（SD04）、大溝の西側に平行した土坑列（柵列か？）等がある。

大溝は93J区で途切れることなど、その性格については不明な点が多い。大溝の堆積構造など、事実関係をいま一度整理し直すことが不可欠であろう。また、近い将来に市教育委員会等によって集落内部や集落の北側及び東側における学術的な調査が行われることにも期待するものである。

また灰褐色粘土層においては、一辺が2～5mを測る小区画の水田を検出した。調査面積が小さかったため、明確に時期を決定づける資料を得るには至らなかったが、耕作土中より出土している土師器やこれまでの調査所見から古墳時代後半期に属すると考えられる。

B区の概要 B区はAa区が立地する後背湿地より北側の自然堤防上に立地し、中世期とされる「墳墓堂」を確認した92F・G区の北側に位置する。また、古墳時代前期に属する多くの遺構・遺物を検出した北道手遺跡とは調査区北側の県道を挟んで接している。

本調査区は耕作土を除去するとただちに黒色土となり、その下層には粗粒砂が堆積する。遺構検出は黒色土の上位と下位でそれぞれ行い、黒色土上位では主に戦国期の遺構を検出した。戦国期の遺構は溝が中心となるが、多くは明確な方向性を有さない溝であり、埋土はシルトと粗粒砂の互層からなることから、明らかに水流の痕跡が認められる。遺物量も希薄である。

黒色土の下位で検出された遺構は、出土遺物もごくわずかで時期を決定しがたいが、概ね13～14世紀に属すると考えられる。墳墓堂を中心とした墓域に関する遺構としては、墓域の北限を画していたと考えられていた溝（SD07）、4本のL字形の溝（SD25～28）による方形の区画、少数のピットが挙げられるのみで、遺物の出土もほとんどみていないことから、細かなことは不明と言わざるをえない。

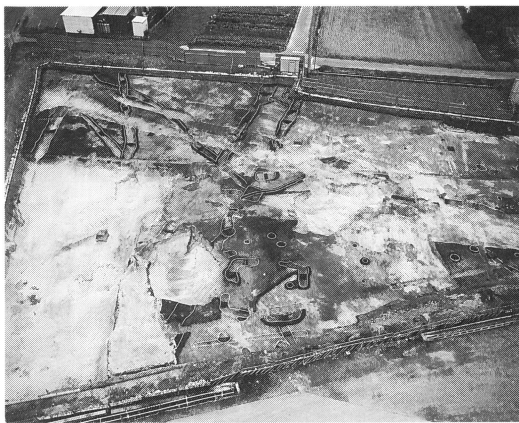
「墳墓堂」自体に関しては、本調査区で墳墓堂を方形にめぐるとされる溝の一部（SD01）を検出したが、戦国期の遺構よりも時期が下ることを確認した。しかし、溝には複数回の掘削が認められ、戦国期以前の堆積層である黒色シルト質粘土層からは14世紀の灰釉系陶器などが出土した。また、戦国期の溝（SD03）より五輪塔の一部が投げ入れられたような状態で出土している。これらの事実を踏まえながら、墳墓堂と推定された建物跡がどの時期に帰属していたのかを明らかにし、中世の墓域に関連する遺構がいかなる変遷過程をたどったのかを忠実に復原していく作業が今後は必要とされよう。

なおB区では、北道手遺跡に関係すると思われる遺構は確認できなかったことから、北道手遺跡との境界は県道部分、もしくはそれより北側の調査区（93C・D区）に位置するものと考えられる。

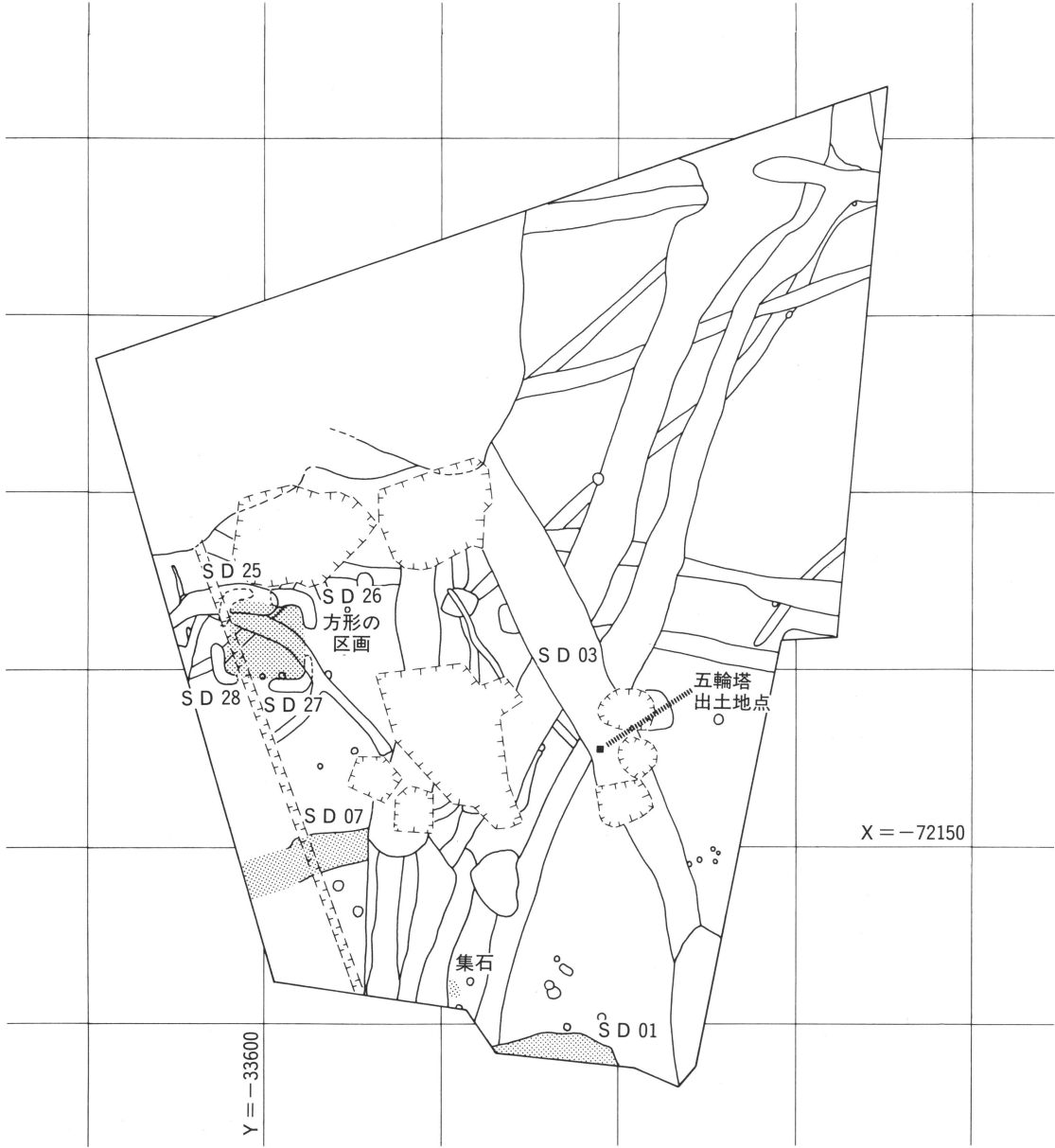
（早野浩二）



B 区全景（第 1 遺構面）



B 区全景（第 2 遺構面）



第 4 図 B 区遺構配置図（1 / 400）